

2022年5月13日

各位

会社名 マクセル株式会社
代表者名 取締役社長 中村啓次
(コード番号：6810 東証プライム)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション本部
広報・IR部
(TEL. 03-5715-7061)

2022年3月期の個別業績実績と前期個別業績実績との差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期の個別業績実績につきまして前期の実績値と比較して差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 2022年3月期個別業績実績値と前期実績値との差異

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純損失	1株当たり 当期純損失
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2021年3月期実績 (A)	5,056	2,151	1,414	△160	△3.24
2022年3月期実績 (B)	44,100	1,176	1,553	△23,924	△483.72
増減額 (C)=(B)-(A)	39,044	△975	139	△23,764	
増減率 (%) (C)/(A)	772.2	△45.3	9.8	-	

2. 個別業績実績値と前期実績値に差異が生じた理由

当社は、2021年10月1日付で当社を存続会社、当社の完全子会社であったマクセル株式会社を消滅会社とする吸収合併を行いました。上記の個別業績の前期実績値との差異のうち、売上高は当該吸収合併により増加しましたが、一方で営業利益は、当該吸収合併後の原材料費高騰の影響拡大による収益性悪化により減少したものです。また、当期純損失については、2021年10月28日公表の「子会社の吸収合併に伴う特別損失(抱合せ株式消滅差損)の計上に関するお知らせ(個別決算)」のとおり、抱合せ株式消滅差損15,236百万円を計上したことに加え、本日公表の「特別損失の計上及び2022年3月期累計期間の連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ」のとおり、投資有価証券評価損10,312百万円を計上したことにより損失が拡大したものです。

以上